

令和 8年度予算見積調書

課室名：河川環境課
 担当名：河川環境担当
 内線：5112 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P53	川の再生推進費			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	川の再生推進費	
事業期間	令和 2年度～令和12年度	根拠法令	河川法第9条第2項			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	11, 13, 15, 17
						分野施策	1002 恵み豊かな川との共生	SDGsターゲット	11-5, 13-3, 15-1,
1 事業概要 埼玉版SDGsは、「埼玉の豊かな水と緑を守り育む」を重点テーマの1つに掲げ、豊かな自然と共生しながら持続的に発展する埼玉の実現を目指している。 河川は、洪水から生命や財産を守る治水機能、生活に必要な水の確保などの利水機能を担うだけでなく、河川の持つ自然や水辺空間は生物の生息・育成環境や人々の豊かでゆとりのある生活環境を提供している。 そこで、民間事業者等とも連携し、環境、社会、経済の三側面から「豊かな自然と共生しながら持続的に発展する埼玉」の実現に向けて川の再生を実施する。 ア 川の再生推進費 850,400千円 イ 川の再生推進費(事務費) 4,000千円 ウ 川の再生推進費(会計年度任用職員) 9,000千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア 水辺deベンチャーチャレンジ 665,000千円 企業や観光協会など、民間事業者等と連携し、アイデアやノウハウを活用することで、河川や調節池に新たな魅力を創出し、地域の賑わいの場、憩いの場とする。 イ 自然や生物、景観に配慮した河川整備 74,000千円 護岸の修繕に合わせて、生物の生息に配慮した水際の整備を行い、地域に親しまれる水辺空間づくりを推進する。整備した河川は、地域と連携して生物調査や環境学習の場として活用する。 ウ 地域活動と連携した河川の浚渫等 124,400千円 積極的な美化清掃活動などと連携して、活動支援のための河川管理施設の整備や、水の濁り・悪臭の原因となっている土砂等を撤去 (2)事業計画 ア 水辺deベンチャーチャレンジ 市町村から民間事業者等と連携して実施する取組を公募し、利用調整協議会で利活用や維持管理、施設整備計画を検討、計画が具体化した箇所から整備を実施する。 イ 自然や生物、景観に配慮した河川整備 親水施設などの整備を行い、生物調査や環境学習を行いやすくする。 ウ 地域活動と連携した河川の浚渫等 地域の美化活動などと連携して、河川施設の整備や土砂等の撤去を行い、川全体をきれいにする。 (3)事業効果 地域住民が地域の川を誇りに思う「シビックプライド」の意識が醸成され、継続的な活動が実現する。 【活動指標（アウトプット）】民間事業者などによる河川空間の利活用件数を令和8年度末までに24件にする。 【成果指標（アウトカム）】県民誰もが川に愛着を持ち、ふるさとを実感できる「川の国 埼玉」の実現。 (4)県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 利用調整協議会によって決定した民間事業者との連携。 イ 環境団体や川の国応援団との連携。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 県単独河川改修事業債 充当率90% 交付税措置 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		寄 附 金	諸 収 入	県 債					
決定額	863,400	100	3,300	852,000				8,000	△277,700
前年額	1,141,100	100	2,000	1,129,000				10,000	

事業内訳書

事業名	川の再生推進費		
単位事業名	川の再生推進費（事務費）	予算額	4,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	4,000	0	県単独河川改修事業債
合計	4,000	0	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	597	△672	川の再生推進事業に係る旅費
需用費	2,244	76	川の再生推進事業に係る消耗品費
役務費	488	84	川の再生推進事業に係る通信運搬費等
委託料	479	391	川の再生推進事業に係る委託費
使用料及び賃借料	192	121	川の再生推進事業に係る会場借上料等
合計	4,000	0	

単位事業名	川の再生推進費（会計年度任用職員）	予算額	9,000千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	9,000	0	県単独河川改修事業債
合計	9,000	0	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	5,947	0	会計年度任用職員報酬
職員手当等	1,226	0	各種手当
共済費	1,436	0	職員共済費負担金
旅費	391	0	会計年度任用職員の通勤に係る旅費
合計	9,000	0	

単位事業名	川の再生推進費	予算額	850,400千円
-------	---------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
寄附金・ 河川費寄附金	100	0	地方創生応援税制寄附金
諸収入・ 雑入	3,300	1,300	ネーミングライツ
県債・ 土木債	839,000	△277,000	県単独河川改修事業債
一般財源	8,000	△2,000	
合計	850,400	△277,700	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	1,000	0	水質調査
委託料	75,400	24,300	設計業務委託
工事請負費	774,000	△302,000	一級河川大落古利根川（春日部市）他 8箇所

単位事業名	川の再生推進費	予算額	850,400千円
-------	---------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	850,400	△277,700	